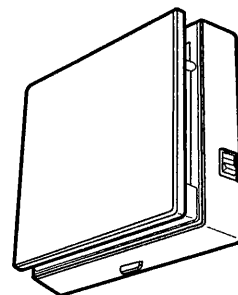


TOSHIBA

東芝換気扇（パイプ用） 取扱説明書

形名 | 給気専用タイプ

VFP-8WUF₃, 8WUFF₃タイプ



もくじ

安全上のご注意	1～2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4～5
取り付けかた	5～6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

- このたびは東芝換気扇（パイプ用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と、意味は次のようになっています。

表 示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、 [※] 物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

絶対に改造はしないこと
発火したり感電することがあります。



改造禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理(※)をしないこと
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。 分解・修理禁止



メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付けること
漏電した場合、発火したり感電することがあります。



取付注意

内釜式風呂を設置した浴室がある場所は使用しないこと
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



使用禁止

自然排気型のストーブをご使用のときは、空気の取入口により十分吸気される配慮をすること
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



吸気注意

お手入れの際は必ず本体スイッチを切り、分電盤のブレーカーを切ること
感電やけがをすることがあります。



ブレーカーを切る

交流100V以外では使用しないこと
火災や感電の原因になります。



使用禁止

電気部品は、水につけたり水をかけたりしないこと
発火したり感電することがあります。



水かけ禁止

⚠ 警告

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしないこと
ガス爆発の原因になります。



入り切り禁止

⚠ 注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼すること
電気設備技術基準や内線規程に従って
安全・確実に行うこと
誤った電気工事は火災や感電の原因になります。



取付注意

本体の取付工事は十分強度のあるところ
を選んで確実にすること
落下によりけがをすることがあります。



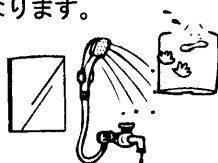
取付注意

直接炎があたる恐れのある場所には取
り付けないこと
火災の原因になります。



取付禁止

浴室など湿気の多いところや水のかかるところで
使わないこと
火災や感電の原因になります。



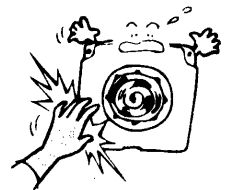
使用禁止

浴室内に壁スイッチを設けないこと
火災や感電の原因になります。



使用禁止

運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入
れないこと
けがをすることがあり
ます。



接触禁止

長期間ご使用にならないときは、分電盤のブレー
カーを切ること
絶縁劣化による火災や感電の原因になり
ます。



ブレーカーを切る

本体カバーや部品の取り付けは確実に
行うこと
落下によりけがをすることがあります。



取付注意

異常な振動がするときは、使わないこと
本体・部品の落下により、けがをする
恐れがあります



使用禁止

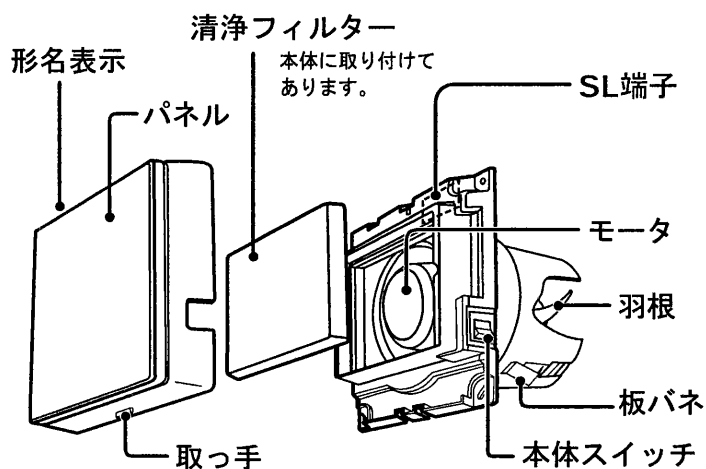
取付け、お手入れの際は必ず手袋を着
用すること
板金部品などの切り口や本体の突起、角など
でけがをすることがあります。



手袋着用

各部のなまえ

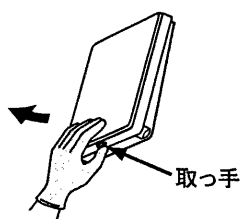
- この換気扇は給気専用です。効果的に給気するため排気口を設けてご使用ください。
- 排気用換気扇との併用をおすすめします。



本体カバー

本体

本体カバーのはずしかた
取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



* 本体カバーの取り付け・取りはずしの時は、
パネルを閉じておこなってください。

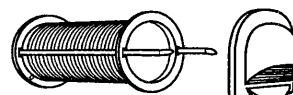
付属部品

品 名	数 量
クッション (厚み12mm)	1
木ねじ	4

●取り付けの前に付属部品の確認をしてください。

別売部品

フレキシブルパイプセット
DV-1PJH



パイプフード(長形)



屋外に取り付け風雨の
侵入を防ぎます。

交換用清浄フィルター

8WUF₃タイプ用
F-1SS₃



8WUFF₃タイプ用
F-1SX₃



詳しくはカタログをごらんください。

仕様

取 付 場 所	部屋の壁面
適 用 パイプ	塩化ビニル管(4番管,VP-100,VU-100),メタルパイプφ100 (別売のフレキシブルパイプセットDV-1PJHのご使用をおすすめします。)
壁 厚 寸 法	●パイプフード(薄壁用)を使用時は105mm以上 詳しくはカタログをごらんください

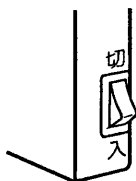
特性 電圧100V		50/60Hz共用					
型 名		消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
VFP-8WUF ₃							
VFP-8WUF ₃ (T)		1.5	1.8	23	24.5	21	22
VFP-8WUFF ₃							
VFP-8WUFF ₃ (T)		1.5	1.8	20	21	21	22
							質量 (Kg)
							0.8
							0.8

●風量、騒音の値は、JIS C-9603に準ずる

使いかた

■運転のしかた

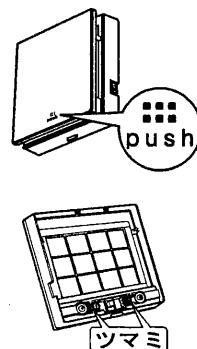
本体スイッチ（側面）で操作します。



- 運転するときは必ずパネルを開いてください。
(パネルが閉じられていると給気されません)

■パネル操作のしかた

- パネル下よりのところにある「push」部をゆっくり確実に押して開閉してください。
 - * パネル裏面にパネルの開き量を調節するツマミが2つありますが、お客様のお住まいの住宅に最適な換気量に設定してありますのでさわらないでください。
 - * パネルの開き量は2種類ありますので、部屋ごとに開き量が異なっても異常ではありません。



建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は運転を止めないで下さい。
長時間停止した場合、屋内環境が悪化し法律で定める基準をこえることがあります。

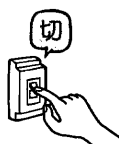
- お願い
- 風雨の激しいときは、一時的に運転を停止してください。
 - パネルを開けたときは本体スイッチを「入」にし、パネルを閉じたときには本体スイッチを「切」にしてください。
 - 外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。(結露が多量に発生する場合は室内の湿気の発生を抑えて湿度を下げてください。)

お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（約3ヵ月毎）お手入れしてください。

■お手入れの前に

- 本体スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーも切ります。
- 手袋をご使用ください。
- 台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。
- 本体真下の床等に新聞紙などを敷くことをおすすめします。お手入れの際にほこりなどが落ちることがあります。



本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



運転したまま本体カバーをはずしますと、フィルターやほこりが手前にとびだすおそれがあります。

- 2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

本体のお手入れ

- 1 ほこりを掃除機で吸い取ります。



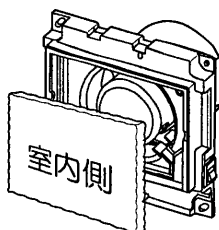
- 2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

清浄フィルターのお手入れ

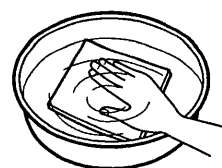
■8WUF3タイプの場合

約6ヵ月に1回以上

- 本体表面に、はめてある清浄フィルターをはずします。



- 清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取ります。汚れのひどいときは、水かぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。
- 乾燥した清浄フィルターを元どおりに取り付けます。



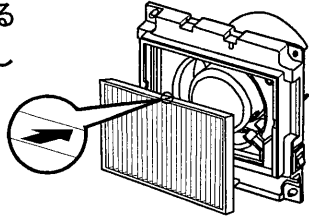
お手入れのしかた (つづき)

清浄フィルターのお手入れ (つづき)

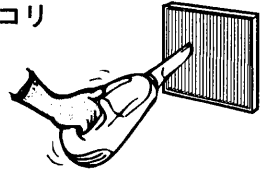
■8WUFF3タイプの場合

約3カ月に1回以上

- 本体表面に、はめてある清浄フィルターをはずします。



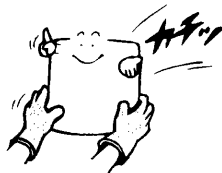
- 清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取って下さい。
- 水洗いはしないでください。
- お手入れ後、清浄フィルターを元どおりに取り付けます。



お願い ●清浄フィルターの取付け方向にご注意ください。フィルター上面の矢印が取付方向を向く様に取付けてください。
●清浄フィルターは1年を目安に交換してください。

お手入れが終わったら

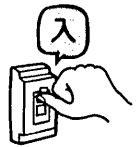
- 本体カバーを取り付けます。
音がカチッとするまで本体に押しつけます。本体カバーを軽く引っぱって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと落下することがあります。



試運転

つぎのように試運転を行ってください

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体カバーの「push」を押してパネルを開けます。
- 3 本体スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。



- 羽根は回っていますか
- 異常な振動、騒音はありませんか
- パネルは開いていますか

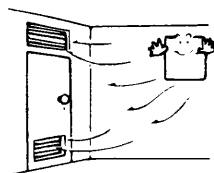
取り付けかた

つぎのことをお守りください

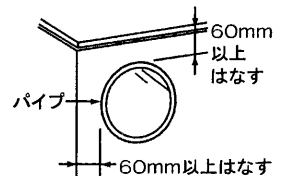
- 高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。
プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。



- 効果的に給気するために排気口を設けてください。(排気用換気扇との併用をおすすめします)



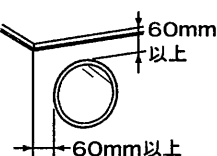
- 天井や壁からの距離を守ってください。
本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。



- 本体カバー・本体を取り付けるときは本体カバーのパネル部に力を加えないようにしてください。
- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
- アルミフレキダクトには取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、本体の板バネをはずして、本体を木ねじ4本で固定してください。
※アルミフレキダクトの切断面でコード線を傷つけないように、テープ等で処理してください。
コード線を傷つけると火災・感電の恐れがあります。

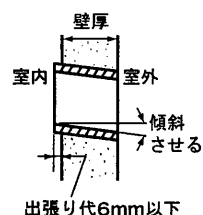
本体を取り付ける前に

- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。

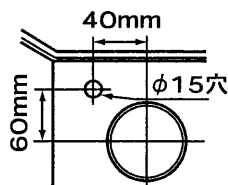


- 2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。

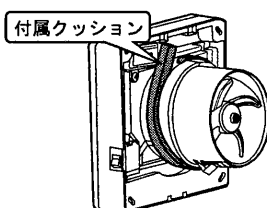
雨水が室内へ入らないようにパイプを傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。



- 3 電源ケーブル(φ1.6, φ2)を引き込みます。



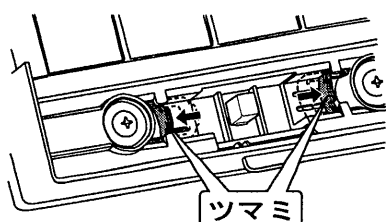
- 4 使用するパイプがVU管の場合は付属のクッション(厚さ12mm)を貼付けます。



- 5 換気量を調整するために風量を少なくする場合(定格風量のおよそ70%)には本体カバー裏面のツマミを動かしてパネルの開き量を少なくします。

(1) パネルを閉じます。

(2) 本体カバーをはずし、本体カバー裏面のツマミ(2カ所)を図の矢印の方向に奥まで押しこみます。



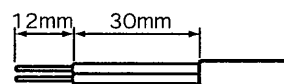
(3) 本体カバーを本体にはめこみます。

(4) パネルを開けます。

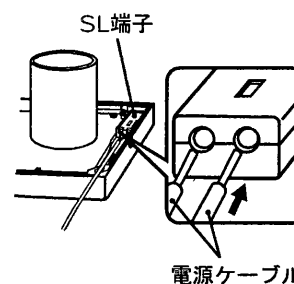
本体の取り付けかた

① 本体をパイプに取り付けます

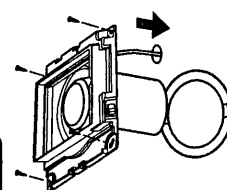
- 1 電源ケーブルを図のように加工します。



- 2 電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



- 3 電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ4本で固定します。

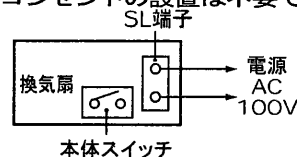


本体と壁面にすきまができると、空気もれの原因となります。

- 4 本体カバーを取りつけパネルを開けます。

配線図

●コンセントの設置は不要です。



② 試運転

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。

- 2 本体スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

- 羽根は回っていますか
- 異常な振動、騒音はありませんか
- パネルは開いていますか

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付けられていますか。 ●羽根が確実に取り付けられていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は
お買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで 販売店に修理のご相談ができない場合 東芝家電修理ご相談センター  0120-1048-41 携帯電話・PHSからのご利用は 東日本地区 (北海道、東北、関東、山梨県) 044-543-0220 西日本地区 (静岡県、新潟県、沖縄県) 06-6440-4411 ※電話受付：365日・24時間受け付けます。	新製品などの商品選び、 お取り扱い・お手入れ方法などのご相談 東芝家電ご相談センター  0120-1048-86 携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048 FAX 03-3425-2101 (365日・8:00～20:00受付) ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。
---	---

修理を依頼されるときは

出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	換気扇 (パイプ用)
形 名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 ☎ () -

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中
止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社 換気統括部

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。